

- 【めざす生徒像】
- ◆ 進んで勉強する生徒
 - ◆ 礼儀正しい生徒
 - ◆ 明るくたくまし生徒
 - ◆ 感謝の心で、残さず食べる生徒



細野中だより

第7号 H26.6.3
 発行者 甲斐昭児
 ☎ 23-3611

5月末からの季節はずれの暑さに少々参っています。先日は少しの苗を移植するだけで汗びしょり。本格的な夏の訪れを今から心配している今日この頃です。(と、ここまで書いた時、2日、九州南部が梅雨に入ったと気象庁が発表しました。平年より2日、昨年より6日遅い梅雨入りだそうです)

さて、「細野中を緑でいっぱい！」を合言葉に、今年度もグリーン・パートナー(観葉植物を育てるボランティア)を募集しています。昨年度、ボランティアの皆さんの協力で、校舎内の植物ゼロ状態を改善することができました。第2期のメンバーの活躍に期待しています。

第68回 体育大会(5/18) ~ 後半の様子です ~



部活動対抗リレー

今回も容量の関係で、一部画像を省略しています。

来賓・PTA・職員団技

練習や準備の期間が短かったという声もありましたが、初めての5月開催に戸惑い、準備に入るのが遅れたのが原因だと思います。実際、結団式からしば

学級対抗大縄跳び

らくは、子どもたちがほとんど活動していない期間もありました。早めの取組ができれば次は大丈夫です。

初めての体育大会を終えて《1年生の感想より》

馬場 広羽貴くん ~ 心を一つに努力すれば... ~

体育大会で心に残ったのは、初の5月開催だったことと、クラス全員で心を一つにして臨んだ長縄だ。

5月開催は、準備期間が短く、練習も昼休みを削るなどして行った。みんなが努力した結果、当日は大成功を収めた。

クラス全員での長縄は、初めは1回しか飛べなかったが、何度も練習を繰り返し、最高18回、本番では13回跳ぶことができた。回数では他のクラスに負けたが、記録が伸びたこと、心を一つに努力できたことでは、1-Aが絶対に1位だったと自分はそう思った。



榎田 咲弥さん ~ みんなの心を一つにして ~

印象に残っていることは、学級対抗リレーと3年生の綱引きです。リレーは、練習ではいつも2位でバトンを渡していたけど、当日は1位で最後の1人に渡すことができました。

3年生の綱引きは、予行練習の時はすぐに決着がついていました。でも当日は、綱を引っ張ってもあまり動いていませんでした。私は負けるかもしれないと思っていましたが、先輩たちが頑張って勝ったので、とてもうれしかったです。

体育大会を通して学んだのは、みんなの心が一つになれば、いくらでも勝つことができるということです。学校生活でもみんなの心を一つにして、何事にも取り組むクラスにしたいです。

押領司 瑞姫さん ~ 練習を繰り返した結果 ~

女子団技は、練習ではダントツで負けていました。でも、昼休みに集まって、グループで多くの竹を取りに行くなどの作戦を練りました。当日はその作戦がうまくいって勝つことができ、すごくうれしかったです。

大縄跳びは、最初は1回も跳べず、次の練習でやっと1回跳べました。そして、休み時間を使って毎日練習し、最後の練習では18回跳ぶことができて、みんな「やったあ」と喜ぶことができました。当日は9回と13回で、みんな少しがっかりしていましたが、私は13回跳べて、とてもうれしかったです。

体育大会ではメリハリをつけて行動する大切さを学びました。今後の生活で生かしていきたいです。

【お知らせ】 □ 先週から実習生(英語)が研修中です。

宮崎公立大学の勉夏未(つとむなつみ)と申します。自分が学んだ学校にこうして戻ってくることができ嬉しく思っています。たくさんのことを学び、吸収し、実りある実習になるよう、精一杯頑張ります。

(数日過ぎて...)初日から元気のいい挨拶してくれるみなさんに驚きつつも嬉しくなりました。皆さんに負けないよう、私も元気に頑張ろうと思っています。

□ 地区大会激励会 (5/27)

各部のキャプテンが決意と抱負を述べ、生徒を代表して生徒会書記の前原千夏さん(2年)が激励の言葉を送りました。

□ 臨時的任用講師等基本研修 (6/2)

授業力の向上を目的とした研修会です。西諸・北諸管内の中学校から26名の講師の先生方が来校されました。1Aでの研究授業《数学:松下先生》を参観し、その後、協議を通して研修を深めました。